

# 風物詩

## 豊かな歴史が息づく伝統行事～うそかえ祭りと千日まいり～

藤井寺市は、縄文、弥生時代の遺跡が多く見られるとともに、緑で覆われた大小の古墳や有名な寺社も数多くある歴史遺産の豊かなまちです。このうち由緒ある寺社を舞台とした代表的な行事をご紹介します。

### 道明寺天満宮のうそかえ祭り

道明寺天満宮は、もとは土師氏の氏神として創建されましたが、平安時代に土師氏の子孫である菅原道真を主神とした天満宮に改められました。天満宮の宝物館には、道真の遺品とされる宝物を中心に、数多くの国宝や重要文化財が展示されています。

この道明寺天満宮で毎年1月25日に行われる身替災難除けの神事が「うそかえ祭り」です。毎年多くの参拝者が集まり、授与された袋入りの木彫りのうそ鳥を「かえましょう、かえましょう」と言いながら周囲の人と交換し合います。太鼓の合図で袋を開け、木彫りの底に「金」「銀」などと書かれていれば、純金製や純銀製のお守りなどと交換します。この神事は、蜂に襲われた参拝者らをうそ鳥の大群が救ったという故事に由来し、近年では、「一年の凶事をうそに替える」、「『うそ』を誠に替える」という願いも込められています。



### ふじいでら 葛井寺の千日まいり

葛井寺は、7世紀後半に建立され、藤井寺という地名の起源となったといわれる寺です。平安時代後半から観音霊場として知られるようになり、西国三十三か所巡礼の第五番札所として人々の信仰を集めています。国宝である本尊の千手観音菩薩坐像は、日本に現存する千手観音像としては最古のものの一つであるとともに、実際に1,041本もの手を持つ大変珍しい仏像です。

この葛井寺がひと際にごわうのが、8月9日の「千日まいり」です。これは観音信仰に由来する行事で、この日にお参りすると四万六千日参詣の功德があるといわれています。当日は夕方から境内やお寺の周辺に多数の出店が並び、浴衣姿の若者や家族連れなど多くの人々が訪れます。

### ● お問い合わせ先 ●

藤井寺市総務部行財政管理課

TEL : 072-939-1111 (内線 5127)

FAX : 072-952-9501

E-mail : kikaku@city.fujiidera.osaka.jp